

研究・教育・社会活動報告

青木 滋之 (2018年2月～2019年1月末)

1. 教育活動

会津大学での2018年度担当授業 ・アカデミックスキル1、2 ・哲学 ・科学史 / ポラリス保育看護学校での非常勤 ・論理学

2. 研究活動

(著作) ・『原子論の可能性』(田上孝一／本郷朝香編), 「ジョン・ロックと近代粒子説」を分担執筆, 法政大学出版局, 2018年11月(共著), pp. 83-110.

(論文) ・「あいづっこ宣言から見えてくる日本人の哲学 — 「あいづまちなかキャンパス」参加者の声—」, 『会津大学文化研究センター研究年報』第25号, 2019年3月, pp. 51-71.

(その他) ・「長めの論証文作成に力点を置いた授業 — 実践報告2—」, 『会津大学文化研究センター研究年報』第25号, 2019年3月, pp. 43-48.

(招待講演) ・「ジョン・ロックと「啓蒙の時代」」, 17世紀イギリス思想史研究の現在と未来 — 山田園子先生退職記念シンポジウム, 京都大学学友会館, 2018年3月31日

(学会発表) ・「ロックとW.モリニュー — ロンドン王立協会からダブリン哲学協会への流れの中で—」, 日本イギリス哲学会第42回総会・研究大会, 武蔵野大学有明キャンパス, 2018年3月29日

・「宇宙論的及び個人的な次元からみた人生の意味」, 日本地球惑星科学連合2018年大会, 幕張メッセ, 2018年5月20日

・“The Development of Analogy in Locke’s Philosophy”, 2018 John Locke Workshop, 16 July, Mansfield College, Oxford / 第12回ジョン・ロック研究会, 日本大学商学部, 2018年9月7日

・「学生を街中に放て — 「あいづまちなかキャンパス」の試み」, 第68回東北・北海道地区大学等高等・共通教育研究会, 室蘭工業大学, 2018年8月23日

3. 社会活動

・平成30年度会津若松市社会教育委員, 生涯教育総合センター, 「学識経験者」メンバー

・「放射線について」, 大熊町との教育連携事業, 大熊町熊町小学校・大野小学校, 2018年5月8日

・「これから大学で何を学ぶのか」, オールふくしまリーダー育成プロジェクト地域別アドバンスセミナー, 会津高校, 2018年8月2日

・「日本人とは何か—東洋と西洋の間(はざま)で」, あいづまちなかキャンパス, 会津稽古堂, 2018年9月22日

・「野口英世の世界的業績と会津若松」, あいづまちなかキャンパス, 会津稽古堂, 2018年12月8日

・日本イギリス哲学会理事 (2017年11月～)

・日本哲学会編集委員 (2018年度, 4月～)

・『ディベートと議論教育—ディベート教育国際研究会論集』編集委員長, 2018年度

4. 学内委員会

・2018年度 教務委員会委員 ・2018年度 公立大学法人会津大学評価室ワーキンググループのメンバー

・2018年度復興支援センター運営委員会委員

5. 外部資金の獲得

・基盤研究B (2014-2018) 「議論教育のための対話型教材教育に向けた基礎的研究」(代表: 井上奈良彦), 分担研究者

蛭名 正司 (2017年4月～2019年3月)

1. 研究活動 (著作・出版, 学会発表など)

【学術論文】

- ・蛭名正司・佐藤誠子・工藤与志文 理科授業におけるルール学習の促進・抑制要因に関する検討—小5「もののとけ方」の授業分析を通して— 教授学習心理学研究, 13, 1-20. (2017, 6)
- ・蛭名正司・宮田佳緒里 比例関係の提示が内包量概念の理解に及ぼす影響—比例定数の違いに着目して—, 修紅短期大学紀要, 38, 21-29. (2018, 3)
- ・佐藤誠子・蛭名正司・工藤与志文 授業における操作可能なルールの教示が科学法則の初歩的な理解に及ぼす影響—質量保存則を例に— 教授学習心理学研究 (印刷中)
- ・蛭名正司・菊地則行 初年次教育「アカデミック・スキル1」における学生の自己評価と今後の課題 会津大学文化研究センター研究年報第25号, 19-28 (2019. 3)

【学会発表】

- ・蛭名正司・佐藤誠子・工藤与志文 小学校算数「割合」の授業に関する実践研究(1)—授業の概要と事前認識について— 日本教授学習心理学会年会予稿集, 52-53. (2017, 7)
- ・佐藤誠子・工藤与志文・蛭名正司 小学校算数「割合」の授業に関する実践研究(2)—授業後のテスト結果の分析— 日本教授学習心理学会年会予稿集, 54-55. (2017, 7)
- ・工藤与志文・蛭名正司・佐藤誠子 小学校算数「割合」の授業に関する実践研究(3)—授業過程の分析からみえるもの— 日本教授学習心理学会年会予稿集, 56-57. (2017, 7)
- ・蛭名正司・宮田佳緒里 比例を活用した教授方略が内包量概念の理解に及ぼす影響(1) 割合比較課題の分析を中心に 日本教育心理学会発表論文集, PA44. (2017, 10)
- ・中尾彩子・蛭名正司 制作活動における幼児と短大生のコミュニケーションのあり方の検討—ほめ言葉の多様性に注目して— 日本保育者養成教育学会第2回研究大会, PB14. (2018, 3)
- ・小野耕一・蛭名正司 中学校理科における湿度の授業に関する実践研究(1)—授業プランと事前調査の結果— 日本教授学心理学会年会予稿集, 28-29. (2018, 7)
- ・蛭名正司・小野耕一 中学校理科における湿度の授業に関する実践研究(2)—事後調査の結果と授業過程の分析— 日本教授学習心理学会年会予稿集, 30-31. (2018, 7)
- ・蛭名正司・小野耕一 湿度に関する誤概念とその修正 日本教育心理学会発表論文集, PE34. (2018, 9)

2. 教育活動

- ・教育心理学 ・教育方法 ・教育課程論 ・数学科教育法1 ・数学科教育法4
- ・教職実践演習 ・教育実習1 ・教育実習2 ・教育実習事前事後指導
- ・アカデミックスキル1 ・アカデミックスキル2

3. 学内運営 (委員会)

- ・情報センター運営委員会, FD委員会 (10月～)

4. 社会活動

会津若松市教育委員会点検及び評価における有識者会議委員

苅間澤 勇人 (2018年2月～2019年1月)

1 研究活動(著作・出版, 論文, 学会発表)

- ・苅間澤勇人(2018). 8章学級活動・ホームルーム活動とは(分担執筆) 河村茂雄(監修) 特別活動の理論と実際: よりよい集団活動を通して「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の力を育む 図書文化社
- ・苅間澤勇人(2018). Column11 研究機関の学校サポート(分担執筆) 河村茂雄(監修) 生徒指導・進路指導の理論と実際 改訂版 図書文化社
- ・苅間澤勇人(2018). 15章2節スクールカウンセラーとの連携(分担執筆) 河村茂雄(監修) 教育相談の理論と実際 改訂版 図書文化社
- ・清水由佳・苅間澤勇人(2018). 紙上進路指導ケーススタディ キャリアガイダンス, Vol. 421, Vol. 422, Vol.424, Vol.425, リクルート
- ・長谷紗希・苅間澤勇人(2018). 特別支援学校における自閉症スペクトラム障害を抱える女子高校生への援助—対人関係・感情の言語化・考え方の変容への援助を通して— 教育カウンセリング研究, 9, 25-34.
- ・日本教育カウンセリング学会第16回研究発表(愛知)大会
口頭発表「高校入学期の人間関係づくりの教師評価—専門高校での取り組みから—」
自主シンポジウム(企画・司会)「どのように学級経営コンサルテーションを進めるか」

2 教育活動

- ・教育入門 ・教師入門 ・道德教育 ・特別活動 ・生徒指導・教育相談 ・情報と職業
- ・教育実習事前事後指導 ・教育実習1・2 ・教職実践演習 ・アカデミックスキル1・2

3 社会活動

(1) 会津大学公開講座

○講義 第12回～第16回「教育課題の解決を目指す教師行動(会津QU学習会)」

○教員派遣公開講座

- ・会津若松市教育委員会
- ・会津坂下町立坂下中学校
- ・会津坂下町立会津坂下南小学校
- ・会津坂下町立坂下東小学校
- ・喜多方市立塩川小学校
- ・喜多方市立豊川小学校
- ・白河市教育委員会
- ・白河市立白河第三小学校

(2) 研究成果の還元(研修会)

- ・青森県 三戸地方教育研究所
- ・秋田市教育研究所
- ・岩手県 一戸町教育委員会
- ・岩手県 洋野町教育委員会
- ・山形県教育センター(生徒指導協議会)
- ・山形県 鶴岡市教育委員会
- ・山形県教育センター(5年次研修会)
- ・宮城県教育センター(生徒指導スキルアップ)

(3) 委員等

- ・会津若松市あいづっこをいじめから守る委員会(委員長)(2015年度から)
- ・会津若松市教育委員会 学力向上委員会(委員長)(2016年度から)

(4) 学会活動

- ・日本教育心理学会 社員(理事) ・日本学級経営心理学会 常任理事(広報委員長, 査読委員)
- ・日本教育カウンセリング学会 常任理事(事務局長, 査読委員)

菊地 則行 (2017年4月～2019年3月)

1. 研究活動

研究論文・著作

- ・教養科目アカデミックスキル1の概要 (単著) 2019.3 会津大学文化研究センター研究年報 第25号
- ・論理的思考教育を基礎とするパラグラフ・ライティングの段階的指導ー実践報告1ー (単著) 2019.3 会津大学文化研究センター研究年報 第25号

2. 教育活動

教職科目

- ・教育心理学 ・生徒指導教育相談 ・進路指導 (キャリア教育) ・教育方法 ・教育実習事前事後指導 ・教育実習 ・教職実践演習

教養科目

- ・心理学 ・文章表現法 ・アカデミックスキル1 & 2

自由科目 ・情報と職業

卒業研究指導テーマ

- ・ICTを利用した教育方法の心理学的研究

3. 社会活動

講演

- ・会津若松市父母と教師の会連合会 母親部会 (2017.11) 思春期の進路・目標設定における保護者の関わり方

委員等

- ・財団法人会津若松文化振興財団理事 (2008～2019.3)
- ・会津若松市教育委員会点検及び評価における有識者会議委員 (2011～2019.3)
- ・会津美里町教育委員会点検及び評価における有識者会議委員 (2014～2019.3)
- ・あいづっこ人材育成プロジェクト実行委員会委員長 (2014～2019.3)
- ・会津若松市学校のあり方懇談会委員長 (2015～2019.3)

清野 正哉 (2018年4月～2019年3月)

1. 研究活動等

(講演等)

- ・「情報モラル講座 SNS などを通じたネットトラブルの実態やトラブル防止、対処法」 郡山市教育委員会教育研修センター (依頼のみ実施せず)
- ・「メディアコントロールの具体的な方法も含めた情報モラル」会津教育事務所総務社会教育課・三島町PTA連合会
- ・「AI 時代到来 大きな可能性と山積みする課題」政経東北 6月号 126頁～130頁
- ・「AI 時代到来 知っておきたいAI生成物の権利」政経東北 7月号 96頁～99頁
- ・「AI 時代到来 AI生成物をめぐる法的問題」政経東北 8月号 156頁～159頁
- ・「AI 時代到来 第4次産業革命への期待と課題」政経東北 9月号 126頁～130頁

2. 担当授業科目・学内委員会・公開講座等

(担当授業科目)

- ・コンピュータ理工学部 専門教育「情報倫理」、
教養教育「日本国憲法」、「法学」 SCCP 公務員・教員試験対策講座・ベンチャー/コンテンツビジネス
(学内委員会)

- ・図書委員会、情報委員会

(公開講座・教員派遣講座としての担当内容)

「AI の法律・倫理問題」、「安心・安全のための情報の取り方」、「学校教育における情報モラル」、「クラウドコンピューティングの法律問題」、「ソーシャルメディアと企業経営」、「ソーシャルメディアなどのインターネット及びスマートフォンの利用におけるトラブル・法律問題とその解決講座」、「地域活性化のための方法論」、「企業経営や事業化のための資金調達の方法論」

2-2 学外 担当授業科目 竹田看護専門学校 「看護と法」

3. 教育実践・地域貢献活動

・県内中小企業及び県外企業、NPO 法人、市町村からの相談多数 (相談内容の例 技術評価・技術マッチング、知的財産管理、著作権、商標・意匠事業、個人情報管理、企業経営戦略、資金調達、社内人材育成、ソーシャルメディア事業、新規事業戦略・方法、再生エネルギー事業、法令解釈 子ども子育て関係)

(学外委員等)

- ・会津若松市行政不服審査会 会長
- ・会津若松市情報公開及び個人情報保護審査会 会長
- ・会津若松市子ども子育て会議 会長、会津若松市次世代育成協議会 会長
- ・喜多方市立小中学校適正規模適正配置審議会 会長
- ・大熊町情報公開及び個人情報保護審査会(常設ではなく案件ごと)

4. その他

- ・特許権 4747250 号(代理人端末装置及び代理人端末装置の制御プログラム 2012年5月27日登録)更新中

中澤 謙 (2017年4月～2019年3月)

1. 研究

(学術論文)

- Nakazawa, K. Nishihara, Y. (2019) . Use of Quantitative Content Analysis to Redesign the University Physical Education Course Based on Students' Reflections. ICIET2019. Accepted 24-Nov-2018. (査読有)

(著作等出版物)

- 中澤 謙. (2018). 会津地方の冬季間の保育遊び. 子どもと発育発達. 16(1) 54-56.

(競争的研究費)

- 平成 30 年度科学研究費補助金 (基盤研究C). 保育実践場面における保育者の観察力量を高める方法の開発 (研究代表者)

2. 教育・運営・FD 活動

(担当授業)

- 体育実技 1 (3 クラス) / 体育実技 2 (3 クラス) / 体育実技 3 / 体育実技 4 (水泳/SGU)
- 保健体育理論
- 卒業研究
- アカデミックスキル 1 / アカデミックスキル 2
- 運動と健康 (短期大学部)

(学内委員会)

- 衛生委員会
- 大学開放委員会

(FD 活動)

- 第 10 回大学体育指導者養成研修会「フライングディスク」(日本大学理工学部, 2019/3/1-3)

3. 社会貢献

(外部委員)

- 福島県スポーツ推進審議会 (委員/会長代理者)
- 福島県スポーツ医・科学委員会 (委員)
- 会津若松市スポーツ推進審議会 (委員)
- (公財) 日本水泳連盟学生委員会北部支部 (支部長)

(出前講座)

- 「スポーツの科学」平成 30 年度公益財団法人福島県体育協会認定アスレティックトレーナー部会 2019/3/10.
- 「自らの教える力を見直す」平成 30 年度水泳指導員・水泳上級指導員義務研修会 2018/11/30.
- 「スポーツ心理学」平成 30 年度公益財団法人福島県体育協会認定アスレティックトレーナー養成講習会 2018/11/18.

長谷川 弘一 (2017年4月～2019年3月)

1. 研究活動

1) 研究論稿

剣道の伝統と文化の研究(序論)(会津大学文化研究センター研究年報2019.3月共著)

2) その他

講話・実技研究に関する講習会報告書作成および資料整理

(1) 全日本剣道連盟 講師養成講習会 2017～2019(年2回)

女子指導者講習会 2017～2019(年2回)

中央講習会 2017～2019(年1回)

(2) 2017年度審判法講習会(対象:福島県内指導者)講習資料

(3) 2018年度2月 いわき地区中学校錬成会資料:中学生対象、中学校教員対象)

2. 主な教育・指導・社会的活動(学外での活動のみ記載)

1) 役職

・全日本剣道連盟指導委員会 委員兼幹事

2017.4月～2019.3月

・福島県剣道連盟 理事長(2014～2018年3月二期終了後退任) 2018.4月より医科学委員会委員

2) 教育・指導・社会的活動

・全日本剣道連盟指導委員会(委員兼幹事)毎月1回

各種指導講習会の実施内容検討企画業務および報告書提出業務

・全日本八段選抜剣道大会出場 2017、2018、4月 於名古屋市

・全日本剣道連盟 剣道研究会 指導委員会委員兼幹事として参加(於 北本市)

2017年、2018年、2019年3月

・全国都道府県対抗剣道大会審判 2017.4月 2018.4月

・全国剣道六・七段昇段審査会審査員

2017.8月(長野)、2017.11月(名古屋)、2017.11月(東京)

・全国青少年剣道錬成大会講師(日本武道館派遣講師)

2017年8月 於山口市、於福井市 2018年8月富山市

・東日本高齢者剣道(相楽杯)大会審判長 2017年8月

・全国剣道指導者養成講習会(幹事として業務)

2017年10月 於勝浦市 2018年10月

・全日本剣道連盟 全国女子剣道指導者講習会幹事として参加 2017.3月、2018.10月

・第59回東北・北海道対抗剣道大会審判

2017.7月 於札幌市

・剣道研修会講師 米沢市主催 2018年10月

・日本武道館招聘

2018.1月

① 岩手県青少年錬成大会講師(岩手県立武道館)

② 山梨県地域社会剣道指導者講習会講師(甲府市武道館)

執筆者一覧（五十音順）

青木 滋之	(M) (O) (SP) (P) (A)	会津大学上級准教授（科学哲学）
蛭名 正司	(SP) (A)	会津大学准教授（教育心理学）
苅間澤 勇人	(PF) (M) (SP) (A)	会津大学教授（教育学）
菊地 則行	(O) (SP) (A)	会津大学教授（教育心理学）
清野 正哉	(A)	会津大学上級准教授（法学・情報倫理）
中澤 謙	(P) (A)	会津大学上級准教授（保健学）
長谷川 弘一	(A)	会津大学教授（体育史・武道史）

※ (PF)巻頭言 (M)追悼文 (SP)特集 (P)論文 (A)活動報告 (O)その他

会津大学文化研究センター研究年報 第25号 2018

2019年 3月 31日 発行

発行 会津大学

郵便番号 965-8580

福島県会津若松市一箕町鶴賀

Fax 0242(37)2751

編集 会津大学文化研究センター

